

2018年12月7日

株式会社 山陰合同銀行

『しまね大学発・産学連携ファンド』第5号案件 ～ナノテクベンチャー「株式会社 S-Nanotech Co-Creation」へ2億円を出資～

山陰合同銀行（頭取 石丸 文男）では、島根大学発のベンチャービジネスを資金と経営の両面でサポートする目的で設立した「しまね大学発・産学連携ファンド（設立2015年1月）」の第5号案件として、2018年11月30日、地域資源を生かしたものづくりを掲げる同大学のナノテクプロジェクトセンターに集約されたシーズの事業化を目的としたベンチャー企業「株式会社 S-Nanotech Co-Creation（代表取締役社長 藤田 恭久）」（以下「当社」）に対し、2億円を出資しました。つきましては、2018年12月14日に、下記の通り記者会見を行うこととなりましたのでお知らせします。

当社は、ナノテクプロジェクトセンターにある40件を超えるシーズを用いて、市場のニーズに基づいた研究開発を行い、大手企業等へのライセンス供与を目的としたインキュベーション機能を有する会社です。既に事業化が期待される複数件のシーズを見出しており、更に数件を追加抽出していく予定です。また、シーズの研究・試作段階において地元企業との連携が進むことが期待されます。

これからも当行は、ファンドを活用した産学連携活動を通じ、新たなビジネスに挑戦する大学発ベンチャーを支援することにより地方創生に貢献してまいります。

記

【記者会見】

日 時	2018年12月14日（金） 15:00～16:00		
会 場	島根大学本部棟5階大会議室（島根県松江市西川津町1060番地）		
出席予定者 （敬称略）	株式会社 S-Nanotech Co-Creation	代表取締役社長	藤田 恭久
	国立大学法人 島根大学	学長	服部 泰直
	株式会社 地域経済活性化支援機構	代表取締役専務	渡邊 准
	株式会社 山陰合同銀行	代表取締役副頭取	山崎 徹

【出資先の概要】

商 号	株式会社 S-Nanotech Co-Creation（エスナノテク コ・クリエーション）
所 在 地	島根県松江市西川津町1060番地（島根大学内）
代 表 者	代表取締役社長 藤田 恭久（島根大学 学術研究院理工学系 教授）
事 業 内 容	藤田教授他の研究シーズを活用した高速蛍光体等の機能性材料及び機能性食品の製造販売及び研究開発。

<次頁に続く>

【ファンドの概要】

名 称	しまね大学発・産学連携ファンド
ファンド総額	10億2千万円
投資対象	①島根大学の研究シーズを基にした起業 ②島根大学の研究シーズを技術移転し事業化を図る既存企業
出 資 者	山陰合同銀行 ごうぎんキャピタル REVIC キャピタル
ファンド 運 営 者	REVIC キャピタル ごうぎんキャピタル
設 立 日	2015年1月1日

以 上